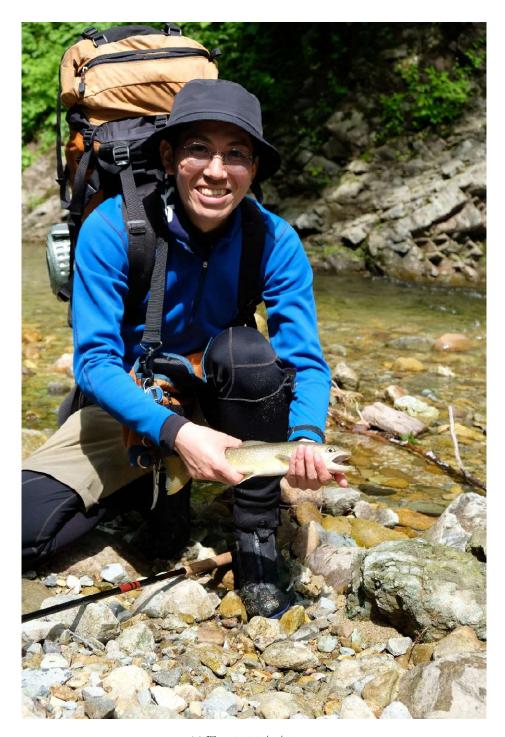
大雪渓見学ツアー釣行



日程 2023/6/10-11 メンバー 本宮和彦、石綱覚、五百川和也、大貫和之、白井純一 記 白井純一

書く書くと伸ばしに伸ばして7か月以上経ってしまった。 楽しみにしていた方がおられたら大変申し訳ない気持ちでいっぱいです。 この場をお借りして謝ります。

時は令和5年6月10日。

非常に、非常~に良い思いをした。

この時期限定ではある(以降は渇水となり厳しい)ものの、行ってよかったと心から思えた。 あまり人が増えてほしくないので、場所の詳細は控える。

自身初のリーダーとして挑んだ当釣行。

あまり山奥に入ると雪渓が行く手を阻む可能性がある非常に微妙な時期。 色々悩んで本宮さんにも相談し実現した計画である。

今回の計画は山越え。

以上!

今回は写真で語るのみ。

気になる人はまた次回(来年、いやもう今年か)、ご一緒に行きましょう。



前夜祭:総理はお疲れのようです。



前夜祭:居酒屋が開店しました。もつ煮最高。



前夜祭:大貫、語らう。



前夜祭:仲良いおっさん。

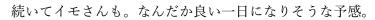






入渓し早速竿を出し、石綱さんが良い型を釣り上げる。









朝食休憩中。これからが核心部。さて、雪渓の状況はいかに…。



山菜おじさんと良い渓相。朝の冷たい空気が肺に沁みる。



私も負けじと釣り上げる。



なかなか珍しい本宮さんが竿を出すところ。





竿を振る本宮さん。

Nice! ウド!!



今回一番の大物!!



いいね~。



ちゃんと釣ってます。



石の下に逃げた岩魚を衝撃波で捕獲を試みる人。



出たよ雪渓…の顔。



ほどほどにしてください。





絶好調イモさん。



何度目かの雪渓。

私だって!!



謎のポーズ。



あれ?二匹目ですか??





同じポイントから雄雌の9寸と尺オーバー!



そのあとも順調に。



良型しか釣れません。



二刀流イモさん。

何度かの雪渓を越え、楽しく釣りあがると目的のテンバに到着。 ささっとみんなでテンバを作り、夕食の準備をする。 いつもながら手際がよろしいようで。







ニシンの山椒漬け。

パンじゃないよ。 いつものあれだ。



キノコのバターホイル焼き。



肉と玉ねぎ。



総理が腕を振るう。



何やらイタリアンのような…



こうなります。うまし!



一匹だけいただきました。



シュワっ!



いつものあれが



こうなって



こうなるわけです。うまし!!

